

情報活用能力育成計画

分類			低学年	中学年	高学年	
知識及び技能	A 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	①情報技術に関する技能	共通操作	起動・終了の仕方 クリック ダブルクリック ドラッグ ドロップ スワイプ		表計算ソフト グループウェア プログラミング言語
			タッチペン キーボード	音声入力 タッチペン 手書き入力	ローマ字入力 (10文字程度/1分間) ◇Playgram 基礎練習	ローマ字入力 (30文字程度/1分間) ◇Playgram 特訓
			カメラ ビデオ	写真・動画の撮り方	写真・動画の比較の仕方	写真・動画の編集の仕方
			Web 検索	閲覧の仕方	検索の仕方	
			Google	クラスルームを開く フォームに回答する ファイルを開く	スライドやジャムボード ドキュメントの活用 ファイルの検索	フォーム、スプレッドシート、 ミートの活用 ファイルの共同編集や保存場所 の選択、移動、コピー
			SKYMENU	SKYMENU の操作 方法	SKYMENU を使って発表し 合う方法	SKYMENU を使ってまとめたり 発表し合ったりする方法
		②情報と情報技術の特性の 理解		身近な生活におけるコンピュ ータの活用 情報の基本的な特徴	社会におけるコンピュータの 活用 情報を伝える主なメディアの 特徴	
		③記号の組合せ方の理解 (プログラミング教育)	順序がある場面があ ることを知り、順序 立てたプログラムを 作成する (順次処理)	条件を満たすまで動作を続け る場面があることを知り、単 純な繰り返しを含んだプログ ラムを作成する (繰り返し処理)	条件により動作が変化する場面 があることを知り、条件により 動作が変化するプログラムを作 成する (条件分岐処理)	
	B 問題解決・探 求における情 報活用の方法 の理解	①情報収集 整理 分析 発信の理解	情報収集	本での調べ方	科学読み物、百科事典などの 本やインターネットの活用	統計資料の読み方
			整理	絵や図を用いた情報 の整理の方法	表やグラフを用いた情報の整 理や特徴、変化を捉える方法	表やグラフを用いた情報の整理 や複数の観点から情報の傾向を 捉える方法
分析			共通点と相違点、順 序などの関係	全体と中心、考えと理由・例 などの関係や比較、分類の仕 方	原因と結果、主張と事例などの 関係や情報をつなげたり広げたり する方法	
発信			相手に伝わるような 発表の方法	相手や目的を意識した発表の 方法	複数の表現手段を組み合わせた 発表の方法	
		②情報活用の計画や評価・ 改善のための理論や方法 の理解	問題解決における情 報の大切さ	目的に応じて情報の活用の見 通しの手順 情報の活用を振り返り	問題解決のための情報及び情報 技術の計画	
C 情報モラル・ 情報セキュリ ティなどにつ いての理解	①情報技術の役割・影響の 理解			情報社会での情報技術の活用	情報社会での情報技術の働き	
	②情報モラル・ 情報セキュリティの理解	コンピュータを利用 する時の基本的なル ール	基本的な情報セキュリティ 自分や他人の情報の大切さ 情報の発信や情報をやりとり する場合の責任	情報に関する自分や他人の権利 (著作権、肖像権) 通信ネットワーク上のルールや マナーを発信した情報や情報社 会での報道が及ぼす影響 情報や情報技術に関する危険性		

分類		低学年	中学年	高学年	
思考力・判断力・表現力等	D 問題解決・探求における情報活用する力	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力	収集した情報を順序立てたり、共通点・相違点を意識したりして整理する	全体と中心、考えと理由・例の関係を捉えたり、文書や図の情報を基にして、簡単な図や絵、表、グラフを作成したりする	収集した情報の中で、原因と結果、主張と事例を関係付けたり、目的に応じた表やグラフを用いて情報を整理したりする
		②新たな意味や価値を創造する力	情報の大体を捉え、自分の言葉でまとめる	情報を一般化し、全体的な特徴を捉え、新たな考えや意味を見出す	情報の傾向や規則性を見付け、問題に対する解決策を考察する
		③プログラミング的思考	大きな動きが小さな動きに分けられることや、ものごとには手順があることに気付く	目的に合わせて見通しをもち、意図した活動を実現するための手順をつくる	意図した活動を実現するため、複数の手順を適切に組み合わせより効果的な手順をつくり、さらによりよい方法を追求する
		④受け手の状況を踏まえて発信する力	自分の考えや感想を発表したり、相手の発表を聞いたりする	自分の考えや感想を相手や目的に合わせて表現・発信する	複数の手段を組み合わせ効果的に表現・発信する
		⑤自らの情報活用を評価・改善する力	情報活用よさに気付く	情報活用を振り返り、どのように改善できるかを考える	情報活用を振り返り、改善点を互いに話し合う
学びに向かう力・人間性等	E 問題解決・探求における情報活用態度	①多角的に情報を検討しようとする態度	事象と関係する情報を見付けようとする	情報を複数の視点から捉えたり、新たな視点を受け入れて検討しようとしたりする	情報同士のつながりを見付けたり、複数の視点から考察しようとしたりする
		②試行錯誤し、計画や改善しようとする態度	問題解決における情報の大切さを意識して行動しようとする 目的を意識して最後までやり遂げようとする	目的に応じて情報の活用を見通し、振り返り、改善点を見出そうとする 課題を達成するために試行錯誤して、最後までやり遂げようとする	複数の視点から計画し、情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を見出そうとする 課題を達成するために、試行錯誤して最後まで計画的にやり遂げようとする
情報モラル・情報セキュリティなどについての態度	F	①責任をもって適切に情報を扱おうとする態度	約束や決まりを守ろうとする 自他の個人情報や教えたり、不審なサイトにアクセスしたりしない	自分の情報や他人の情報の大切さを尊重しようとする 情報をやり取りする場合のルールやマナーを知り、守ろうとする	情報に関する自分や他者の権利（著作権、肖像権）があることを踏まえ、尊重しようとする 発信した情報が及ぼす影響について踏まえて行動しようとする
		②情報社会に参画しようとする態度	情報や情報技術を適切に使おうとする	情報通信ネットワークを協力し合って使おうとする 情報や情報技能を生活に生かそうとする	情報通信ネットワークが共有のものであることを意識して、適切に行動しようとする より良い生活や社会づくりに生かそうとする

情報活用能力育成計画に基づき、各教科等や特別活動、朝学習、家庭学習などで年間を通して系統的・横断的に指導し、資質・能力の向上を図る。